

- 1 日時場所 令和6年2月20日（金）9時30分開会
南魚沼市民会館 会議室研修室
- 2 出席者
委員：岡村秀康教育長、西野仁委員、角谷正雄委員、須藤文子委員、川島亜紀子委員
事務局：片桐教育部長、西潟社会教育課長、吉田生涯スポーツ課長、山田子ども・若者相談支援センター長、小林図書センター長、小島管理指導主事、南雲管理指導主事、近藤指導主事、種村教育相談指導主事、中村指導主事、青木学校庶務主幹、山田施設主幹、林学校指導係長
- 3 議題
 - 日程第1 **会議録署名委員の指名について**
角谷正雄委員、須藤文子委員
 - 日程第2 **教育長及び事務局諸報告**

(教育長) (日程2ページ、教育長及び事務局諸報告のとおり)

(教育部長) (2月13日学区再編等検討委員会について補足説明)

(須藤委員) 小学校親善スキー大会について、クロスカントリースキーでは少雪の中、工夫されたコース設定となっており、子ども達が最後まで諦めることなく完走する姿を見て感動した。小規模校はほぼ全員が参加していたが、大規模校では一握りの児童しか参加していなかった。人数の格差を疑問に思った。南魚沼市の教育の特徴の1つは、雪を活かしたものであるが、それを活かせなくなっているように感じた。校長会等で話し、もう少し特徴を活かせるような教育を行ってほしい。以前は5年生と6年生が参加していたが、コロナのこともあり6年生に限定され開催されている。5年生も入れての大会運営を検討してほしい。

(角谷委員) クロスカントリースキーを見学したが、学校によっての人数格差は感じた。

(川島委員) アルペンスキーを見学した。会場は大和地区であったが、大和地区の児童の参加は少なく、残念に感じた。

(小島管理) 委員からの指摘については、校長会等でも議論されている。小・中規模校は、全員で参加しているが、大規模校では希望制にした時から減少してきている。学校で指導できる教員の数が減っていることも、原因の1つである。また、クロスカントリースキーとアルペンスキーの両方に参加する場合、両会場に教員の引率が必要であり、学校に残った教員の負担が大きくなる。そういった点を考慮し、大会運営にあっては外部からの支援が一層必要ではないかと感じている。

(西野委員) 南魚沼市にとって、雪を教育資源としてどう活かすかは重要なこと。しかし、働き方改革といわれている中で、教員の努力によりこういう行事が行われてきたことも事実である。コミュニティ・スクールがスタートする中で、その役割、力を使ってもらいたいと望んでいるが、学校は学校教育に専念するという考え方でいいのか、地域と連携していくのか、大きな判断をしておく必要があるのではないか。

(教育長) 雪国ならではの活動が、スキーだと考えている。しかし、スキー大会に全員参加とすると、意欲が出る子どももいれば、苦痛に感じてしまう子どもも出てくる。雪国らしい教育を進めていくには、もう少し検討が必要である。

(川島委員) 2月9日に開催された海外派遣高校生説明会には、何人参加したか。

(指導係長) 説明会には10名の参加があった。2月15日に募集を締切ったが、申込は9名で

あった。3月2日に選考会を開催する。

日程第3 管理指導主事等からの報告

- (南雲管理) 不登校児童生徒への対応については、教育相談指導主事やSSWを含め、外部との連携を柱にしながら進めている。外部との連携ができていない場合は、学校がどこにつながっているのか、学校単独なのかを把握しながら支援に努めていきたいと考えている。学習については、各学校で令和6年度の計画を立てているところである。
- (小島管理) インフルエンザの罹患者が増加している。小学校11校、中学校4校で学年、学級閉鎖が相次いでいる。今後大きな行事も控えているので、感染対策をしっかりと行うよう指導している。学習については、今年度のまとめを各校で進めている。
- (近藤主事) 小学校では、2月上旬に新1年生の体験入学があり、在校生とのふれあいを行った。
- (種村主事) 1年間、SSW・インクル・教育委員会が重ね合わせて支援ができたと感じている。学校を含め、力がついていると感じている。
- (中村主事) 2月6日に研究主任と管理職への研修会を行い、RST実証校の発表があった。研修会では、確実に取組を進めてもらいたいとの話をした。来年度も読む力の育成を進める。

日程第4 第6号議案 令和5年度南魚沼市学齢児童生徒の就学援助認定の可否について（1月申請分）（資料は当日配付回収）

- (庶務主幹) (当日配付資料説明)
- (須藤委員) 保留・未提出が続いている申請者がいるが、なぜか。
- (庶務主幹) 電話をすることができない。また折り返しも来ない。4月の段階では申請の意思はあったと思うが、その後の反応がない。

日程第5 第7号議案 令和5年度新小学1年生の就学援助（新入学学用品費）の認定について（資料は当日配付回収）

- (庶務主幹) (当日配付資料説明)

質疑なし

日程第6 第8号議案 教育財産等の使用許可について

- (施設主幹) (日程4ページ、教育財産等の使用許可について資料説明)
- (角谷委員) (プール開始時間について指摘)

日程第7 第9号議案 令和5年度南魚沼市立学校児童生徒の教育表彰について

- (庶務主幹) (日程6ページ、令和5年度南魚沼市立学校児童生徒の教育表彰について資料説明)
- (須藤委員) 日報ジュニア文芸の年間大賞を受賞した生徒は、3月の報告に上がるか。
- (庶務主幹) 規則では、南魚沼市立学校の児童生徒となっている。指摘の生徒は、市外の中学校へ通学しているため対象外となる。
- (西野委員) 今後、規則の修正が必要になってくるのではないか。
- (教育部長) 顕著な表彰は、市で表彰する。

日程第8 その他

(1) 令和6年度教育関係予算の内示状況について

- (教育部長) (当日配布資料説明)

質疑なし

(2) 子ども・若者相談支援センターの相談状況について（1月分）

(子若センター長) (日程 11 ページ、1 月分相談等状況について資料説明)

(須藤委員) 不登校について、増加している中で、子若センターでもつながっているという傾向が見える。いいことだと感じている。

(3) 家庭教育支援事業実施状況 (1 月分)

(社教課長) (日程 13 ページ、1 月分家庭教育支援事業実施状況について資料説明)

質疑なし

(4) 学校・地域の連携促進事業実施状況 (1 月分)

(指導係長) (日程 14 ページ、1 月分学校・地域の連携促進事業実施状況について資料説明)

質疑なし

(5) 卒業式・入学式の出席者について

(庶務主幹) (日程 15 ページ、卒業式・入学式の出席者について資料説明)

質疑なし

(6) 南魚沼市学校管理職歓迎会について

(庶務主幹) (日程等説明)

質疑なし

(7) その他

(小島管理) (管理職の異動について当日配布資料説明)

質疑なし

(西野委員) ある学校で行ったアンケートでは、自転車のヘルメット着用率が悪かった。教育委員会でも取組んで4月1日から良くなるようにしてもらいたい。

(スポーツ課長) 新潟県内でのヘルメット着用率が悪いことは承知している。交通安全全体は環境交通課の業務なので、生涯スポーツ課では、自転車に特化して警察と連携しながら取組んでいきたい。

(教 育 長) 今後の日程について、次回教育委員会は3月28日(木)午後3時00分から市民会館で行う。第4回教育委員会は、4月22日(月)午前9時30分から市民会館で行う。以上をもって、第1回教育委員会を閉会とする。

11時34分閉議閉会